

**概要** 生涯を通してスポーツに親しむことができる豊かな暮らしの実現に向け、市民やスポーツ振興団体等との連携の下、スポーツに親しむ機会と場の提供に努める。

**総合評価**

B

客観指標評価においては新規施設の増設があるものの、過去3年間との比較により平成15年度は最も高い利用件数であることからかなり良い傾向となっている一方、市民生活実感評価においては「どちらとも言えない」との評価となっている。本施策が、スポーツに親しむ機会、場を提供することを目的とすることから、客観指標を一定評価したうえで、総合的にはそこそこ達成されていると評価する。

**この施策の客観指標評価**

客観指標総合評価: a

指標名とその前年値, 現在値, 目標値, 達成度

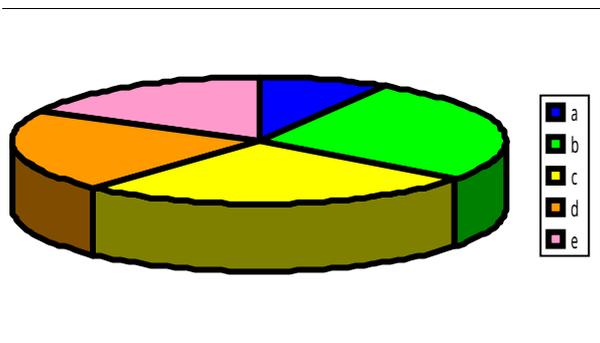
評価

スポーツ施設の利用件数(件)

9175	9742		a
------	------	--	---

**この施策に関する市民生活実感評価**

地域において、気軽にスポーツを楽しむ機会がある。



答a: そう思う	32	8.5%
答b: どちらかというと思う	102	27.1%
答c: どちらとも言えない	99	26.3%
答d: どちらかというと思う 思わない	79	21.0%
答e: そう思わない	65	17.2%
有効回答数	377	
市民生活実感評価		C

**<参考>この施策実現のための主な事業**

**事業名**

- 情報提供システム「スポーツウェブ京都」
- 京都市体育協会運営補助
- 京都シティハーフマラソン
- 市民スポーツフェスティバル
- 市民スポーツ教室
- ニュースポーツ普及振興事業
- 夜間校庭開放事業
- 日曜スポーツ振興対策事業
- 校庭開放活用事業
- スポーツ表彰制度
- 夏季スポーツ振興対策事業
- 五大都市体育大会
- 京都市民総合体育大会

京都府民総合体育大会選手派遣補助(負担金)  
全京都大学野球トーナメント大会  
京都・パリ姉妹都市柔道交流大会負担金  
島津全日本室内テニス選手権大会補助  
体育振興会助成  
体育指導委員経費  
各種大会共催補助(全国都道府県対抗女子駅伝競走大会)  
各種大会共催補助(国体派遣補助)  
ビッグゲーム等誘致対策